

地域県土警察常任委員会資料

(令和5年10月11日)

■測量等業務に係る県土整備部優良業務表彰等について

【県土総務課】……2ページ

■道の駅「三朝・楽市楽座」物販施設の一時休止について

【道路企画課】……4ページ

■中海・宍道湖・大山圏域活性化シンポジウムの開催結果について

【道路企画課】……5ページ

■鳥取県立みなとさかい交流館に係る指定管理候補者審査会の結果について

【港湾課】……6ページ

■一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【道路企画課・道路建設課・治山砂防課】……9ページ

県 土 整 備 部

測量等業務に係る県土整備部優良業務表彰等について

令和5年10月11日
県土総務課

県土整備部では、技術者のモチベーション向上と成果品のより一層の品質向上を図るため、測量等業務の成果品の品質が特に優れている優良業務を履行した受注者等の表彰を実施しています。

この度、令和4年度に完了検査を行った測量等業務のうち、他の模範となる優良業務を履行した土木関係建設コンサルタント、測量業者等を決定しましたので報告します。

1 優良業務

- 対象業務：発注時点の設計金額が500万円以上のもの。(令和4年度完成：308件)
- 表彰基準：○難易度が高い業務又は設計条件が困難な業務を遂行したもの。
○新技術・新工法又は独自の提案等を積極的に行ったもの。
○地元住民との調整又は事業進捗の促進に貢献したもの。
○上記の他、特に他の模範となる優れた取組を行い、表彰の対象としてふさわしいもの。
- 表彰件数：18件(表彰業者数12社)

2 若手優良技術者実施業務

- 対象業務：優良業務として表彰される業務に準じた成績を収めたもののうち、表彰年度の4月1日時点において40歳未満の技術者が管理技術者等として従事した業務。
- 表彰件数：2件(表彰業者数1社)

3 表彰式の日程等

- 日時 令和5年10月27日(金) 午前11時～正午
- 場所 鳥取県立図書館大研修室(2階)
- 出席者 県土整備部長、受賞コンサルタント、若手優良技術者 ほか

4 優良業務一覧

(1) 土木関係建設コンサルタント部門(11件)

発注機関	業務名	受注者
本庁	鳥取県道路橋りょう長寿命化修繕計画改定業務委託(補助)	西谷技術コンサルタント(株)
本庁	鳥取県砂防技術指針改定業務委託	(株)ウエスコ鳥取支社
鳥取	鳥取県砂防関係施設点検業務委託(砂防その2)(国補正)	アサヒコンサルタント(株)
鳥取	県道鳥取河原線(長谷橋)外道路橋梁点検業務委託	(株)荒谷建設コンサルタント 鳥取支社
八頭	和見谷川通常砂防工事「測量詳細設計及び地質調査業務委託」	西谷技術コンサルタント(株)
八頭	県道八東停車場線外「橋梁点検業務委託」	(株)アスコ
中部	東郷池改修工事「護岸詳細設計(その8)及び用地(物件)調査業務委託」	アサヒコンサルタント(株)
中部	県道法万大栄線(法万橋)橋梁補強工事「橋梁耐震設計業務委託」 (補助)(国補正)	西谷技術コンサルタント(株)
米子	佐陀川河川改修工事「堤防機能強化詳細設計業務委託その1」(防災 安全交付金)(国補正)	(株)広洋コンサルタント
日野	日野川災害復旧工事「オオサンショウウオ生息調査業務委託」	(株)エスジーズ
日野	中原川河川施設修繕工事「排水路検討業務委託」	(株)エース・プラン

(2) 測量・地質・補償関係コンサルタント部門 (7件)

発注機関	業種	業 務 名	受 注 者
鳥取	測量	未用川外河川定期縦横断測量業務委託	アイコンヤマト (株)
八頭	補償	上日下部谷川外通常砂防外工事「地盤変動影響調査業務委託 (事前・事後調査)」	(株) ウエスコ鳥取支社
中部	補償	街路上井羽合線改良工事「地盤変動影響事前調査業務委託」 (交付金)	鵬技術コンサルタント (株)
米子	補償	本宮 i 砂防堰堤工事「土地調査業務委託」(防災安全交付金)	(株) ヨナゴ技研コンサルタント
米子	補償	県道米子丸山線(下新印2工区) 歩道設置工事「物件等調査 算定業務委託」(防災安全交付金)(国補正)	(株) エスジーズ
日野	補償	大谷砂防堰堤工事「用地測量業務委託」(国補正)	ダイニチ技研 (株)
鳥取港湾	地質	鳥取港第2防波堤延伸工事「地質調査及び解析業務委託」	(株) 荒谷建設コンサルタント 鳥取支社

5 若手優良技術者実施業務一覧 (2件)

発注機関	業種	業 務 名	受 注 者
鳥取	測量	鳥取港網代漁港深浅測量業務委託	アサヒコンサルタント(株)
中部	測量	東郷ダム貯水池堆砂量測量業務委託	アサヒコンサルタント(株)

道の駅「三朝・楽市楽座」物販施設の一時休止について

令和5年10月11日
道路企画課

道の駅「三朝・楽市楽座」の特産品物販施設が令和5年9月30日に閉店し、道の駅の一部機能（地域連携機能）が「一時休止」となりましたので報告します。

1 道の駅「三朝・楽市楽座」の概要

- 平成5年4月に第1号登録施設として全国で103施設が登録され、県内では「大栄」と「三朝・楽市楽座」の2箇所が登録された。
- 「単独型」の道の駅として三朝町が設置し、鳥取中央農業協同組合（JA鳥取中央）が運営してきた。
 - ※ 近年は「一体型」道の駅として前面道路管理者と連携して設置・運営される事例が多い。
 - ※ 「一体型」の場合は機能毎に建物が分けられ、休憩機能や情報発信機能は24時間利用可能であるが、当駅は「単独型」のため、物販施設内に情報発信機能が配置されていた。
- 道の駅開設時に県が屋外トイレを整備し、管理協定に基づき町が管理している。
- 物販施設建物は町からJAに譲渡されており、町が運営継続に係る決定権を持たない。

2 物販施設の閉店

- 鳥取自動車道の開通や北条湯原道路の整備により、国道179号の交通量が漸減し、道の駅利用者も減少していた。
- 近年はコロナ禍の影響もあって赤字が続き、運営者であるJAが閉店を判断された。
- 現在、JAにおいて後継の運営者を探しているが、早期の営業再開が見込めないため、道の駅の一部機能（地域連携機能：物販施設）の「一時休止」に至った。
- 「一時休止」期間は未定とされている。

3 休憩機能と情報発信機能の維持

- 道の駅の休憩機能（駐車場、屋外トイレ）と情報発信機能は引き続き利用可能とされている。

<休憩機能>

駐車場：民地をJAが借地しており、当面の間、駐車場として継続利用できることを確認している。

屋外トイレ：管理協定に基づき町が継続管理する。

<情報発信機能>

道路・観光情報：物販施設ポーチ部（屋根付）にパンフレット等を配置している。

スタンプラリー：同ポーチ部にスタンプ台を設置している。

道の駅カード販売：三朝温泉観光協会にて販売を継続する。
（平日は町建設水道課でも販売）



中海・宍道湖・大山圏域活性化シンポジウムの開催結果について

令和5年10月11日

道路企画課

令和5年8月7日に中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議*（会長：米子市長）が発足したことを受けて、国土における中海・宍道湖・大山圏域の役割、その将来像について語り合う「中海・宍道湖・大山圏域活性化シンポジウム」（以下、シンポジウム）を開催しました。

あわせて、シンポジウムの登壇者のひとりである、森昌文内閣総理大臣補佐官（国土強靱化及び復興等の社会資本整備担当）に対して、米子・境港間の高規格道路の早期事業化について要望活動を実施しました。

※中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議とは

中海・宍道湖・大山圏域市長会が中心となって設立した団体。山陰自動車道、米子・境港間の高規格道路、境港出雲道路など中海と宍道湖を介して8の字につながる高規格道路の整備推進団体と連携し、沿線の地方創生に寄与するとともに、圏域内におけるミッシングリンクの解消を図るため、中海・宍道湖8の字ルートを早期に整備することを目的とする。

1 日時 令和5年10月3日（火） 午前9時30分～10時30分 要望・意見交換会
午後1時30分～4時00分 シンポジウム

2 要望・意見交換会

▶ 要望者 鳥取県：亀井副知事、伊木米子市長、伊達境港市長、坂口米子商工会議所会頭
島根県：丸山知事、上定松江市長、飯塚出雲市長、田中安来市長、田部松江商工会議所会頭

▶ 要望内容

○中海・宍道湖8の字ルートの整備推進について

- ・米子・境港間を結ぶ高規格道路の早期事業化について
- ・高規格道路「境港出雲道路」の早期整備の推進について
- ・山陰道の整備推進について

○高規格道路ネットワークの整備に係る予算確保について

▶ 発言要旨

○亀井副知事

- ・米子・境港には地域を元気にする素材がたくさん詰まっており、高いポテンシャルを有している。
- ・高規格道路ができることで、この魅力を日本中さらには世界中に発信できるものと考えます。

○伊木米子市長

- ・R431号は物流網というより生活道。物流としては難所という評価。陸路が弱いことは非常にネック。
- ・クルーズ船の周遊観光も島根県方面が多いのが現状。高規格道路ができることで選択肢が広がる。

○伊達境港市長

- ・境港（重要港湾）、境漁港（特定3種漁港）、米子空港の3つ玄関口があるのに機能が十分に活かされていない。
- ・高規格道路ができることで機能が発揮され、移住・定住にもつながる。

○森内閣総理大臣補佐官

- ・要望について地元の熱意は非常に伝わった。
- ・『夢なくして実現なし』。構想をしっかりと持ってコツコツとやっていくことが重要。
- ・（個別路線に係る言及なし）

3 シンポジウム

▶ プログラム

○鼎談「国土形成計画にみる地方創生の未来」

内閣総理大臣補佐官 森昌文氏、政策研究大学院大学名誉教授 森地茂氏、筑波大学名誉教授 石田東生氏

○パネルディスカッション「中海・宍道湖8の字ルートと地域づくり」

中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議会長/米子市長 伊木隆司氏、松江市長 上定昭仁氏、松江商工会議所会頭 田部長右衛門氏、NPO 法人全国街道交流会議代表理事 藤本貴也氏、コーディネーター：筑波大学名誉教授 石田東生氏

▶ 主催：NPO 法人全国街道交流会議、中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議、島根県、鳥取県

▶ 開催結果

シンポジウムには、経済界や行政関係者など、幅広い分野から300名以上の参加があり、鼎談やパネルディスカッションを熱心に聞く様子が印象的で、このテーマへの関心の高さがうかがえた。シンポジウム開催により、圏域における8の字ルートの重要性について理解が深まり、早期整備に向けた機運の醸成につながった。

4 当日の様子 【要望・意見交換会】



【シンポジウム】



鳥取県立みなとさかい交流館に係る指定管理候補者審査会の結果について

令和5年10月11日
港 湾 課

令和5年9月29日に鳥取県立みなとさかい交流館（以下「交流館」という。）の令和6年度から10年度までの指定管理候補者を選定するため審査委員会を開催し、以下のとおり審査・選定したので報告します。

なお、この審査委員会による選定結果を踏まえ、県として指定管理候補者を決定した上で、次の議会に付議する予定としています。

1 指定管理候補者

境港市大正町215番地 境港管理組合 管理者 平井 伸治

2 指定期間

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで（5年間）

3 委託料の額

180,560千円（債務負担行為額180,560千円）

〔参考〕単年度委託料の額

年度	指定管理料の額
令和6年度	36,112,000円
令和7年度	36,112,000円
令和8年度	36,112,000円
令和9年度	36,112,000円
令和10年度	36,112,000円

4 審査結果

境港管理組合を指名し、審査委員会において選定基準に基づき総合的に審査した結果、指定管理候補者として適当であると認められた。

5 審査委員会の選定経緯

境港管理組合から提出された事業計画書等の審査及び面接を実施し、あらかじめ定めた審査項目ごとに各選定基準を満たしているか審査した。

(1) 審査委員

氏名	所属・役職等
川崎 紘宗	公立鳥取環境大学経営学部経営学科 准教授
池淵 靖	税理士法人クレール 代表社員税理士
足立 光枝	上道町婦人会 会長
遠藤 瑞穂	境港商工会議所女性会 副会長
岸本 祐二	鳥取県県土整備部 次長

(2) 開催経緯

- ア 第1回審査委員会：令和5年6月16日（金） 全員出席
交流館の概要説明、審査要項等の審議
- イ 第2回審査委員会：令和5年9月29日（金） 全員出席
面接審査後、選定基準に照らした審議

(3) 選定基準

選定基準	審査項目	配点
施設の平等な利用を確保するのに十分なものであること。 (指定手続条例第5条第1号)	○管理の基本的な考え方の適合性 施設設置目的の理解 指定管理者を希望する理由 管理運営の方針	不適正な場合は失格
施設の効用を最大限に発揮させるものであること。 (指定手続条例第5条第2号)	○施設の設置目的に沿ったサービス・事業の内容 (サービス向上策、事業の企画、利用促進策等) ○管理の基準 (開館時間、休館日、利用料金等の設定 個人情報保護、情報の公開) ○施設設備の維持及び衛生管理の水準 ○事故・事件の防止措置、緊急時の対応 ○利用者等の要望の把握	65点
管理に係る経費の効率化が図られるものであること。 (指定手続条例第5条第2号)	○収支計画及び見積内容	19点
管理を安定して行うために必要な人員及び財政的基礎を有しており、又は確保できる見込みがあること。 (指定手続条例第5条第3号)	○組織及び職員の配置等 ○法人等の財政基盤、経営基盤 ○法人等の社会的責任の遂行状況 (障がい者雇用 ISO14001・TEAS I種規格等の認証等 あいサポート企業等の認定等) ○交流館の管理運営状況の実績評価	16点

(4) 審査結果（面接審査及び書類審査） ※点数は審査会出席委員の平均

選定基準 (配点)	審査結果 (平均点)	主な意見
1 (適/不適)	適 (必須項目)	・管理運営に対する基本的な考え方は適切である。 ・施設の設置目的を十分に理解している。
2 (65点)	適 (52.0点)	・災害発生時等への対応訓練にも良く取り組まれている。 ・コロナ禍にも関わらず、継続して管理していることは評価できる。 ・さらに工夫してPRに取り組み、利用者増につなげて欲しい。 ・授乳室やキッズスペースをより利用しやすくし、子育て中の利用者の利便性を高めるよう取り組んで欲しい。
3 (19点)	適 (15.58点)	・収支計画は適切である。
4 (16点)	適 (11.2点)	・財政基盤、経営基盤が安定している。 ・障がい者雇用・TEAS・あいサポートについて、より取組を強化してほしい。
総合評価 (100点)	適 (78.78点)	・交流館の指定管理者候補者として、全員一致で適当であると認める。

6 指定管理候補者の事業計画の概要

(1) 開館時間・休館日

区 分	開 館 時 間	休 館 日
2階 展示室	午前8時30分から午後5時まで ※イベント開催等により遅くまで利用 者が見込まれる場合は柔軟に対応。	12月29日～1月3日
3階 会議室	午前8時30分から午後5時まで	12月29日～1月3日 ※土曜日、日曜日、休日について は利用者と協議し、柔軟に対応。

(2) 利用料金

区 分	利 用 料 金
会議室	30分当たり 500円 (30分未満の場合は30分として計算する。)

(3) サービス向上と利用促進の取組

- ・ 快適な利用環境を整えることはもとより、会議室の存在を知ってもらうこと、交通の便が良いこと等をPRし、より多くの方に利用していただけるよう努める。また、土曜日、日曜日、休日の利用についても利用者のニーズを踏まえ、柔軟に対応する。
- ・ 2階展示ホールについて、「境港のコーナー」、「山陰の観光情報コーナー」、「まんが王国とっとりPRコーナー」など、その都度展示内容を変更しながら利用促進を図る。
- ・ 会議室については、より一層の利用者増に向けて、境港管理組合のホームページへの掲示だけでなく、チラシや他の広報誌を活用するなど、あらゆるツールを使用してPRしていく。

(4) 経費節減のための取組

- ・ 業務委託を5年間の複数年契約で行い、コスト縮減に努める。
- ・ 冷暖房温度は環境に配慮した適切な庁舎管理を徹底し、県の温度管理を参考にした上で、利用者の理解と協力が得られる範囲で利用状況に応じて設定を手動で行うなど、きめ細かな対応を行う。
- ・ 照明等について、交流館全体で省エネ対応機種への転換、時間外における不要な場所の消灯、防犯等に支障のない範囲で消灯等の対策を講ずる。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
道路企画課 〔鳥取県土整備 事務所〕	県道鳥取河原線(長谷橋)耐震補強工事(補助橋補修)	鳥取市 長谷	八幡コーポレーション株式会社 代表取締役 中山 忠雄	154,880,000円 (予定価格) 169,098,600円	令和5年9月15日 ～ 令和6年3月15日	令和5年9月15日	制限付 一般競争入札 (12社)
道路建設課 〔鳥取県土整備 事務所〕	県道網代港岩美停車場線(田後工区)橋梁上部工事(交付金改良)	岩美郡 岩美町 田後	県道網代港岩美停車場線(田後工区)橋梁上部工事(交付金改良)オリエンタル白石・藤原組特定建設工事共同企業体 代表者 オリエンタル白石株式会社鳥取営業所 所長 横野 秀夫	448,250,000円 (予定価格) 489,997,200円	令和5年9月29日 ～ 令和7年6月30日	令和5年9月29日	技術提案評価型 総合評価競争入札 (2社)
道路建設課 〔鳥取県土整備 事務所〕	県道本鹿高福線(佐貫工区)改良工事(5工区)(交付金改良)	鳥取市 河原町 佐貫	株式会社武晃建設 代表取締役 山根 千鶴子	118,030,000円 (予定価格) 128,669,200円	令和5年9月20日 ～ 令和6年3月15日	令和5年9月20日	制限付 一般競争入札 (12社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (鳥取県土整備 事務所)	国道178号(岩美道路)町 道付替工事(補助)	岩美郡 岩美町 牧谷	株式会社田中組 代表取締役 田中 弘文	(当初契約額) 135,080,000円	令和4年12月12日 ～ 令和5年9月25日	令和4年12月12日	—
				(第1回変更後契約額) 135,080,000円 (変更額) 0円	(変更後工期) 令和5年12月25日	(第1回変更契約年月日) 令和5年9月14日	・借地復旧に係る地権者 との調整(復旧高・境界 杭設置)に日数を要した ことによる工期の延伸
道路建設課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	街路両三柳中央線改良 工事(10工区)(補助)(国 補正)	米子市 両三柳	株式会社みたこ土建 代表取締役 美田 耕一郎	(当初契約額) 141,570,000円	令和5年3月23日 ～ 令和6年1月4日	(当初契約年月日) 令和5年3月22日	—
				(第1回変更後契約額) 149,065,400円 (変更額) 7,495,400円	(変更後工期) 令和5年3月23日 ～ 令和6年3月25日	(第1回変更契約年月日) 令和5年9月26日	・他工区との施工範囲の 調整により、本線車道部 の路床盛土と下層路盤 の施工を追加したこと による工事費の増及び工 期の延伸
治山砂防課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	狐塔砂防堰堤工事(管理 用道路)(国補正)	日野郡 日南町 丸山	サワタ建設株式会社 代表取締役 澤田 信介	(当初契約額) 77,660,000円	令和5年2月21日 ～ 令和5年10月25日	(当初契約年月日) 令和5年2月21日	—
				(第1回変更後契約額) 104,051,200円 (変更額) 26,391,200円	令和5年2月21日 ～ 令和5年12月20日	(第1回変更契約年月日) 令和5年9月1日	・基礎地盤の軟弱な部分 における地盤改良の計 上による増